

霞が関ナレッジスクエア(KK²)事業

～共に考え、共に学び、共に担う社会へ～

令和6年度 事業報告書(上期)

一般財団法人 AVCC

自 令和6年4月 1日

至 令和6年9月30日

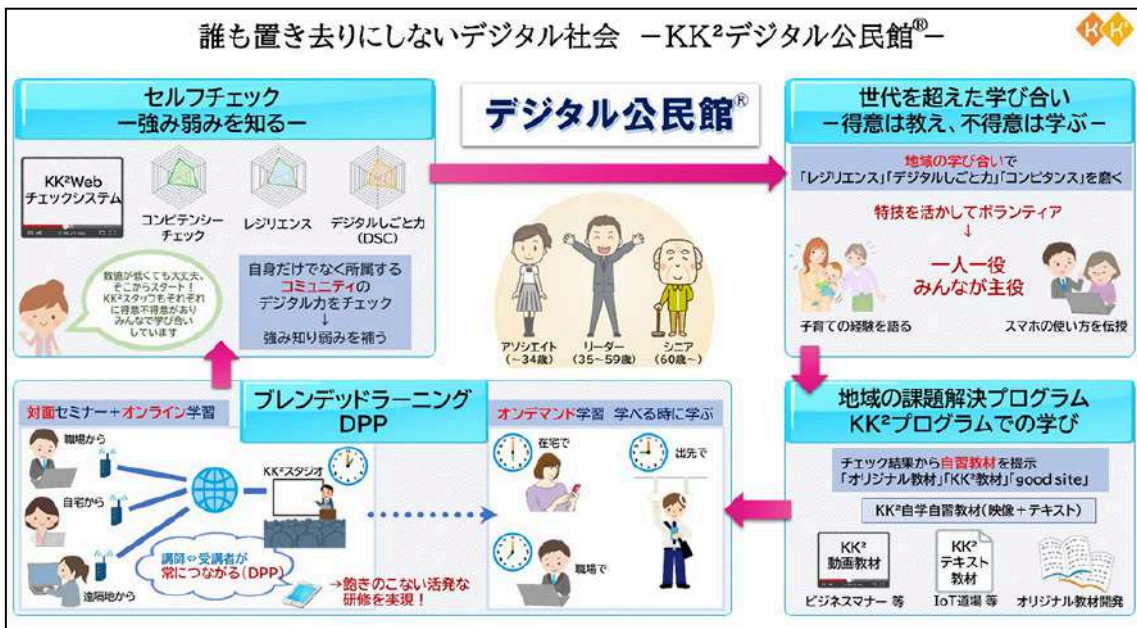
霞が関ナレッジスクエア事業	2
(1)「デジタル公民館®サイクル」の実現に向けて	2
-1 KK ² Webサイトリニューアルの検討・実施	3
-2 KK ² デジタルプレゼンテーションプラットフォーム(DPP)の運用・提供	7
-3 協賛メンバー様専用ページの提供(協賛メンバーページ)	10
-4 KK ² ラーニングマネジメントシステム(LMS)の提供	10
-5 KK ² ラーニングサポートシステム(LSS)の提供	11
-6 地域のデジタル公民館®活動支援 ~まっさき・やねだん~	12
(2)デジタル社会のしごと力を学ぶプログラムの開発・提供	15
-1 デジタルスキル向上に資する自学自修の場の提供	15
-2 デジタル社会に求められるしごと力を考え・学ぶ場の提供	18
(3)必ず来る災害に備えるレジリエンスを鍛える	24
-1 レジリエンス向上プログラムの企画・開発	24
-2 大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定	25
-3 霞が関三丁目町内会	25
(4)バリアフリーコミュニケーションの推進	25
-1 「障がい当事者が語る！コミュニケーションのバリアフリー」の活用促進	25
-2 多様な方たちの働く場 交流カフェ「エキスパート倶楽部」運営(むそう様)	26
(5)KK ² 事業運営	26
-1 KK ² レンタルスペース事業の推進	26
-2 ステークホルダーとの連携強化	27
-3 KK ² 自主企画プログラムと延べ参加者数	31
-4 Web運用支援	31
-5 KK ² 協賛メンバーおよびWeb会員	32
(6)収支概算	35

霞が関ナレッジスクエア事業

霞が関ナレッジスクエア(KK²)は、「共に考え、共に学び、共に担う社会へ」をミッションに掲げ、「いつでもどこでも誰もが学べる」民設民営の「デジタル公民館®」として活動しています。令和6年度は、Advanced Valuable Communicationの社会実装を目指し事業を推進しています。令和6年度上期に実施した事業の報告を以下に記載します。

(1)「デジタル公民館®サイクル」の実現に向けて

KK²は、いつでもどこでも誰もが学べる環境を提供する「デジタル公民館®サイクル」(以下図)の実現を目指し活動しています。



デジタル空間における「自学自修」は学習者の自律性や自己管理能力が重要ですが、独りの弱さをお互いに補う「得意は教え、不得意は学ぶ」学び合いを目指しています。また、障がいのある方や高齢者といった多様な方々が、デジタル空間で学ぶためのデジタル・リテラシー向上やBarrier-free Communicationの実現に向けた取り組みも必要不可欠です。

「一人ひとりの学びのニーズや関心に根ざした情報へ速やかにアクセスできること＝Advanced Valuable Communication」の実現に向けて踏み出すことを目的として、令和6年度は「デジタル公民館®サイクル」のプラットフォームであるKK²Webサイトのリニューアルを計画し、準備を進めました。また、KK²デジタルプレゼンテーションプラットフォーム(DPP)の運営・提供、地域のデジタル公民館®活動の支援を引き続き行いました。

-1 KK²Webサイトリニューアルの検討・実施

「デジタル公民館®サイクル」のプラットフォームであるKK²Webサイトのリニューアルは、個々の受け手のニーズや関心に根ざした情報を提供し、パーソナライズされたコミュニケーションの実現（Advanced Valuable Communication）、様々な障壁（言語的、社会的、物理的など）を取り除き、誰もがアクセスし易い、包括的なコミュニケーション（Barrier-free Communication）の実現を目的としています。

KK²Webサイトには、デジタル公民館®で学びたい方、KK²レンタルスペースを活用してオンラインイベントを開催したい方など、多様なニーズを持った方たちがアクセスしますので、それぞれが求める必要な情報へ速やかにナビゲートできるように改善します。

KK²が提供する学びは、動画をはじめオンラインや対面で学べるプログラムなど多種多様です。キーワードや講師名などでの検索性を高め、個々の学習履歴に基づき、関連性の高い教材やコンテンツを提示するなど、求める情報へ速やかにアクセスできる環境を提供します。また、障がい者、高齢者など全ての方々が利用できることを目指し、Webアクセシビリティ向上への対応、生成AIなど新しい技術も積極的に取り入れます。

令和7年3月末の公開を目指し、令和6年度計画に基づき上期は以下の作業を進めています。

①トップページのナビゲーションの向上

KK²が提供するサービスへのアクセス改善を行い、目的のページにスムーズに移動できるようにします。

リニューアル後のKK²トップ画面イメージ案

鳥が関
ナレッジ
スクエア

共に考え 共に学び 共に担う社会へ

Web会員登録

ログイン

アクセスマップ

お問い合わせ

鳥が関ナレッジスクエア (KK²) について

メッセージ from KK²

キャリア・レジリエンス・しごと力をテーマにしたメッセージを配信中!

メールマガジン
随時発行!

お知らせ 全てのお知らせを見る >

2024年07月24日 【募集中】 11/14開催 絆を携えて社会に出よう 鳥が関坐禅会

2024年03月01日 【募集中】 交流カフェ「エキスパート倶楽部」に「CuBookGallery」オープン!

KK² で学ぶ

セルフチェック

しごと力とデジタル活用力

KK²キャリア相談室

カウンセラーを選んで予約

無料動画で学ぶ

しごと力、テーマ色々

セミナー・講座

KK²プログラムに申込み

KK² を利用する

レンタルスペース

大小会議室 / Web会議 / 収録

ランチ&カフェ

エキスパート倶楽部 / 席予約

棚貸し本屋

CuBookGallery (棚主受付中)

施設オンライン予約

スタジオ/ラウンジ/エキスパート倶楽部

これから開催するプログラム

申込み受付中

申込み受付中

申込み受付中

申込み受付中

申込み受付中

新着動画

2024年5月17日
【会場】十二月 鳥が関高座 馬五・駒与志二人会 (2023年)
『松州』坐禅守勢号志

2023年12月7日
障がい当事者が語る！コミュニケーションのバリアフリー
17ケーススタディ (ごんなつは?) / 篠島時・宮原時之対応

2023年11月30日
白布で得と夫を看取り、一人になってしみじみ思うこと～「介護」が面白い～第9回デジタルTERA小冊子 藤原唯美さん

2023年11月11日
第34回 やねだん敬尊創生塾 『部員会社 × デジタル社会』をどう生きるか?

2024年9月14日
深く考えられる人間になろう～著明者の想いを形にする (井理士) のChatGPT活用法～第6回 デジタルTERA小冊子

KK²プラットフォームで利用できるサービス

(企業向け)
LMSサービス
(コミュニケーションシステム)

動画・ライブ配信、テキストを使ったオンデマンド学習システム

(企業向け)
LSSサービス
(コミュニケーションシステム)

動画・テキストを使った学習システム。検定など受講終了までを管理、サポート

(学校教育、企業研修者向け)
RAサービス
(レスポンスアナライザ)

参加者がスマートフォンやPCから質問に回答するとその場で集計、結果表示

(企業向け)
セルフチェックサービス

個人の特性を分析・評価してあすためのコンテンツを紹介

KK²メールマガジン **メッセージ from KK²**

毎週金曜日に鳥が関ナレッジスクエア (KK²) から情報発信します

メールマガに登録する >

バックナンバーを見る >

<p>「デジタル公民館」KK²事業関連</p> <p>デジタル公民館とは デジタル公民館まっさき デジタル公民館げせん デジタル公民館やねだん KK²事業説明会 KK²事業報告書 KK²メンバー制度 帰宅困難者一時受入施設</p>	<p>KK²コンテンツ関連</p> <p>仕事力向上ライブラリ デジタルTERA小冊子 デジタル活用力チェック (DKC) デジタルしごと力チェック (DSC) コンピテンシーチェック 鳥が関寄席 Python基礎講座 (無料プログラム) Pythonビジネス講座～クラウドでデータ分析～【無料】 Python IoT 応用講座 (有料プログラム) 江戸TOKYO散歩 good books</p>	<p>KK²レンタルスペース、ハイブリッド会議、収録</p> <p>倶楽部、ランチ、カフェ、キューブブックギャラリー</p> <p>「デジタル公民館」KK²事業関連</p> <p>アーカイブ(仮称) 協定団体</p>
--	---	--

- 4 -

②検索機能の向上

動画は「キーワード」「テーマ」「出演者」から検索することができ、メルマガのバックナンバーでは「執筆者」での絞り込み、並び替えができます。

リニューアル後の動画検索画面イメージ



③おすすめコンテンツを提供するリコメンド機能の強化

学習者の様々な実績データをもとに、おすすめ動画を提示します。

リニューアル後の画面イメージ(マイページ)



④音声入力での操作が可能

動画検索の画面で、音声入力での操作を可能にします。(②検索機能の向上参照)

⑤動画の字幕表示(現在一部対応済)、多言語表示に対応
継続検討事項とします。

⑥PCページとスマートフォンページを統一し、利便性・メンテナンス性の向上
現在対応を進めています。

上記①～⑥については、要件／仕様整理と設計は令和6年8月までに完了し、現在はKK²新環境の構築(実装)を年内終了を目標に実施中です。来年1月から3月にかけてテストを行い、3月末に本番への移行を終えてKK²新Webサイトを公開します。

リニューアル作業スケジュール

日程 作業項目	令和5年度					令和6年度										令和7年度				
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
要件／仕様整理・設計	■																			
KK ² 新環境の構築(実装)											■	■	■	■						
KK ² 新環境でのテスト作業															■	■	■			
移行作業																			■	
KK ² 新Webサイト公開																			■	

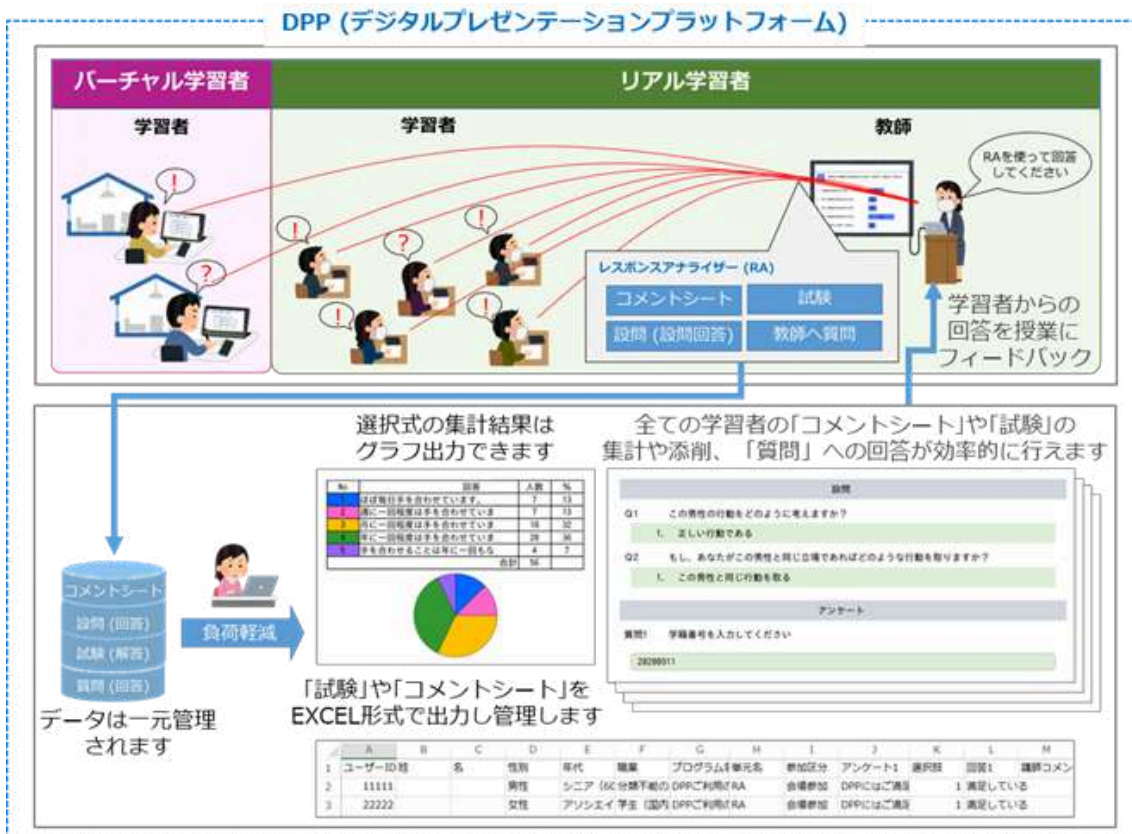
なお、公開している動画をテーマ別に整理した特設ページの作成を進めました。ターゲットを明確にして発信することで視聴していただく機会を拡大していくことを目的としています。令和5年度には「[けせん\(気仙\)に学ぶ～自然災害に向き合う人と人の絆 東日本大震災での体験](#)」を公開、令和6年度上期には「[高畑敬一さんのメッセージ『君たちに伝えたい』](#)」を公開しました。ボランティア活動で生きがいを持つことで社会とつながり、健康寿命を伸ばすことを目指し、ボランティア団体ニッポン・アクティブライフ・クラブ(ナルク)を設立された熱い想いを伝えていただいています(2020年2月8日ご逝去)

・下期予定:

50代のあなたへ 動画で学ぶ「健康・お金・介護 etc」人生2周目、どうデザインする？
を公開予定(令和6年11月21日)

-2 KK²デジタルプレゼンテーションプラットフォーム (DPP) の運用・提供

KK²では「自ら考え行動するデジタル人材」の育成を目的に、ブレンデッドラーニングを活かした人材育成プログラムを実装しています。「[KK²デジタルプレゼンテーションプラットフォーム \(DPP\)](#)」は、ブレンデッドラーニングを実現するためのプラットフォームであり、「リアル研修／集合学習」「ライブ学習」「オンデマンド学習」の三つの学習形態で、レスポンス・アナライザ (Response Analyzer) を活かした「Two Way Communicationの実践」と「Digital Transformationの支援」を提供しています。



KK²デジタルプレゼンテーションプラットフォーム概念図

※ KK²デジタルプレゼンテーションプラットフォーム (DPP) は、協力会社である株式会社メディアリンクにより、特許番号: 第6507328号、第6582262号 を取得しています。

令和6年度上期は、教育のDX (システム化) 支援を目的に、DPPを活用したKK²エデュケー

ションサービスとしての展開を図りました。

KK ² エデュケーションサービス			
セルフチェック サービス	RA (レスポンスアナライザ) サービス	LSS (ラーニングサポートシステム) サービス	LMS (ラーニングマネジメントシステム) サービス
【企業／組織／団体 向け】	【学校教育・研修 向け】	【企業／組織／団体 向け】	【企業／組織／団体 向け】
質問に回答すると、個人の特性を分析・評価してスコアと順位が表示され、自身の理解度を相対的に知ることができます。スコアに応じコメントやおすすめコンテンツを紹介し、あなたのスキル向上を支援します。	相互・双方向の学びを支援する、新しい学びのプラットフォームです。収集した情報は、リアルタイムで分析、グラフ表示します。	テキスト、動画を教材とした自学自習のオンライン学習システムです。学習者ごとの理解習得を一定の基準に照らす「検定」として利用することもできます。	ライブ研修、オンデマンド学習に対応したオンライン学習サービスです。設問・テスト・アンケートを組合せ、受講結果を分析することで受講率、理解度を把握できます。
結果表示 (スコア・順位)	属性 (リアルタイム集計)	学習 (テキスト・動画)	学習 (ライブ・オンデマンド)
分析結果 (グラフ表示)	質問 (リアルタイム集計)	テスト (選択式)	受講 (コース管理・グループ管理)
コメント (あなたへのメッセージ)	テスト (選択式)	支援 (エキスパートサポート・AIサポート)	RA連携 (設問・テスト・アンケート)
学習支援 (おすすめコンテンツ)	アンケート (選択式・複数選択式・記述式)	受講修了 (修了証発行)	受講管理 (進捗・実績管理)
管理 (コミュニティ分割・全体集計)	コメント (返信/回答)	受講管理 (進捗・実績管理)	受講支援 (支援メール送信)

KK²エデュケーションサービス概念図

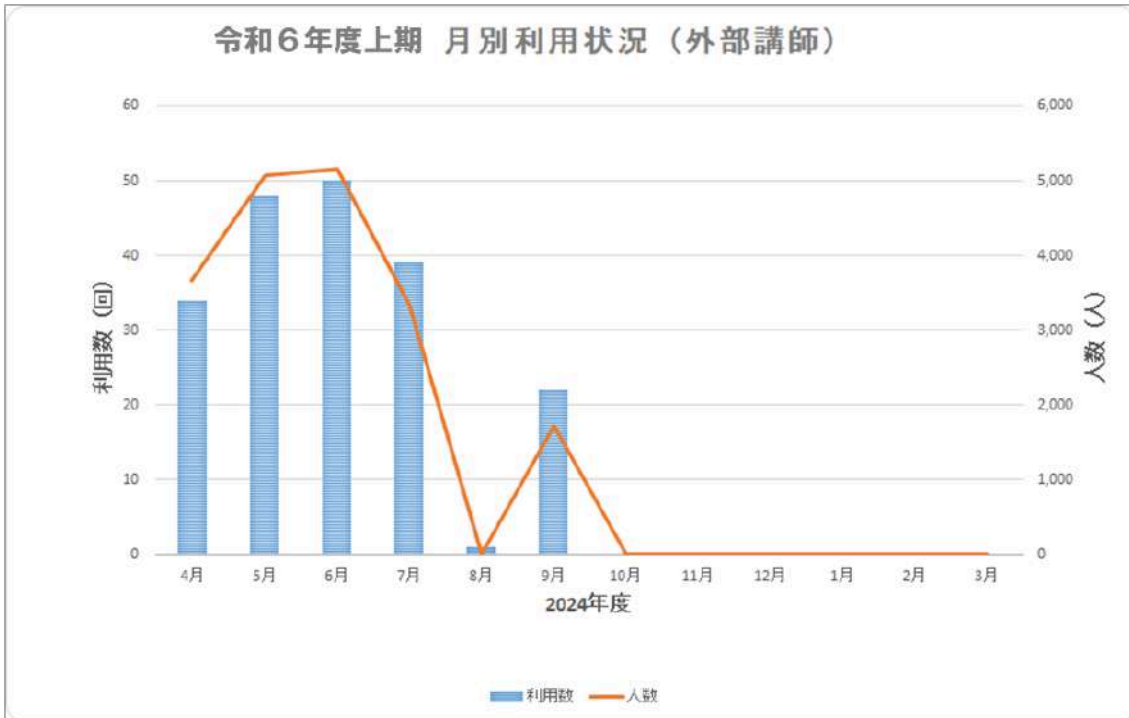
①DPPIによるTwo Way Communicationの実践

レスポンスアナライザ(RA)により、講師と学習者(リアル+バーチャル)との対話型授業を実践します。講師は、目の前の学習者とオンライン学習者一人ひとりの反応(行動)を把握し、自らの授業を評価し効果的な授業を実現します。

②DPPIによるDigital Transformationの支援

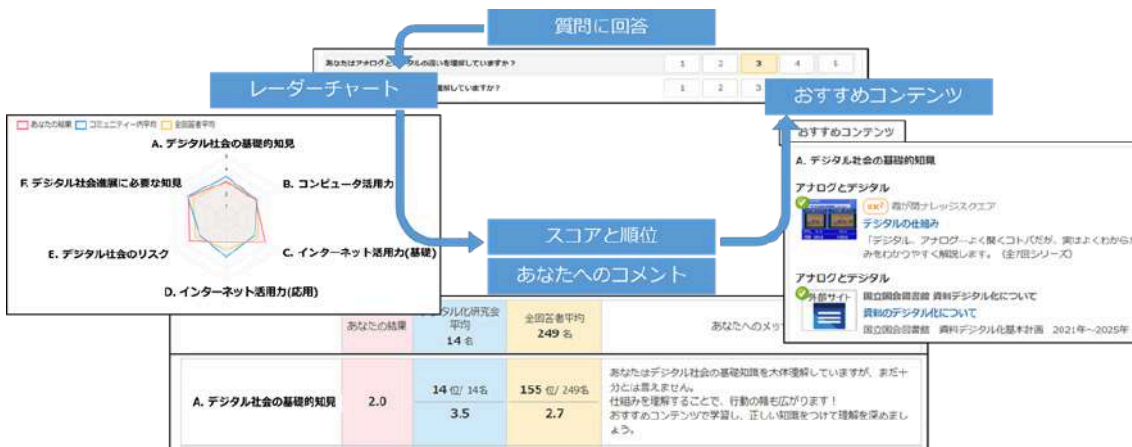
「試験」「コメントシート」「質疑」等、講師と学習者(リアル+バーチャル)間で情報をすべて紙ベースからオンライン化し、データとして管理します。集計・添削・質問への回答を効率的に行うことができ、文字が見易く、講師の「負荷軽減」「働き方改革」を支援します。

令和6年度上期も引き続き3つの大学において、194回の授業、延べ18,947名の学生がDPPを活用した授業に参加しました。令和5年度上期と変わらぬご利用をいただいています。



③多岐選択式セルフチェックシステムの提供

様々なリテラシーを測るため多数の多岐選択質問に回答することで、学習者自身の理解度とグループ内の「順位」等を知ることができます。また、同時に提示される「アドバイス」と「おすすめコンテンツ」は、学習者を動機付けし「自学自修」をサポートします。



多岐選択式セルフチェックシステム概念図

令和6年度上期も引き続き、KK²Webサイトのチェックシステムサービスとして、[デジタル活](#)

[用カチェック\(DKC\)](#)と[デジタルしごとカチェック\(DSC\)](#)を提供しました。

④テキストベース個別学習システムの提供(LSS)

学習者はテキストベースの教材により自学自修と実習を進めます。テキスト中のリンクを読み込むと参考データを見ることや疑問点等を質問することができ、教師や Training Assistant Volunteer(TAV)がエキスパートサポートとして問い合わせに回答します。また、生成AIを利用し、会話形式による問い合わせと回答が自動的に行われ、「FAQ」として蓄積されます。

令和6年度上期は、KK²以外の組織・団体の方でも、管理画面を通じて自身の講座を登録し利用できるようにシステムを改修しました。

-3 協賛メンバー様専用ページの提供(協賛メンバーページ)

KK²Webサイトのログイン時、メールアドレスのドメイン名(@以下)を認識し、協賛メンバー様の組織名称等を表示する専用ページサービスをご提供しています。KK²プログラムの中から従業員に学んでほしいプログラムをピックアップして掲示することや協賛メンバー様のオリジナル動画の教材も登録が可能です。また、前述の「KK²デジタルプレゼンテーションプラットフォーム(DPP)」もご利用いただけます。ユーザー様向けの管理画面を用意し、専用ページの編集・学習者管理・学習履歴を閲覧していただくことができます。

令和6年度上期は継続して、協賛メンバーページを4団体にご利用いただきました。従業員の方の学びの場としてご活用いただいています。

-4 KK²ラーニングマネジメントシステム(LMS)の提供

「KK²ラーニングマネジメントシステム」は、「リアル研修(KK² or セミナー会場)」「ライブ学習」「オンデマンド学習」で学習機会を増やし「自分で自分を育てる」自律した人材を育てることを目的としています。KK²で開発し公開している、社会や組織で活躍するために必要な「しごとカ」を学べる動画プログラムや組織のオリジナル動画を教材として活用することができます(協賛メンバー様限定)。

令和6年度上期は継続して、2団体にご利用いただき、学習対象者は1,583名となっています。

No	組織・団相	学習者対象者数	コース数	プログラム数
1	A	1,510 名	1	19
2	B	73 名	2	7

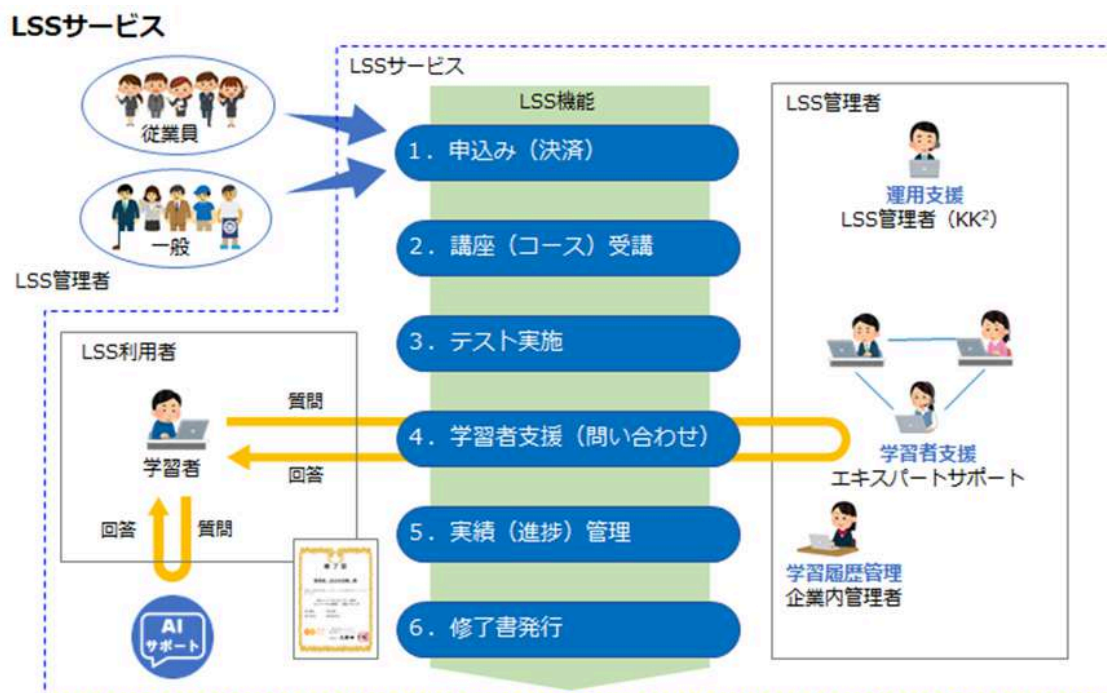
-5 KK²ラーニングサポートシステム(LSS)の提供

前述の「KK²ラーニングマネジメントシステム」の「受講者支援(問い合わせ)」機能を強化し、オンライン学習者の学びをサポートする「KK²ラーニングサポートシステム(LSS)」を提供しています。

令和5年度よりLSSを利用して「IoT道場」で「Python基礎講座」、「Python IoT 応用講座」を提供していますが、令和6年6月に「Pythonビジネス講座」を新たに開設しました。

また、令和6年7月より新たに協賛メンバー様であるANAウイングフェローズ・ヴィ王子株式会社様が提供する「ANAユニバーサルスタンダード検定」でも活用いただいています。本検定は「心の輪」を広げ、より良い社会の実現に向けて多様性を認め、様々な課題を抱える人々に対して寄り添える人材育成の貢献を目的に創設されました。「ブロンズ(3級)」「(令和6年7月開始)」、「プラチナ(2級)」「(令和6年8月開始)」、「ダイヤモンド(1級)」「(令和6年11月開設予定)」の3つの種別で、令和6年度はANAグループ職員限定で提供されています。令和6年度上期は、ブロンズ(3級)801名、プラチナ(2級)129名の方に学習していただいています。今後はANAグループ職員だけではなくKK²協賛メンバー様をはじめ広く展開する予定です。

検定で提供しているオンデマンド教材は、令和5年度にANAウイングフェローズ・ヴィ王子株式会社様にご協力いただき開発した、KK²しごと力向上ライブラリ「[障がい当事者が語る！コミュニケーションのバリアフリー](#)」を活用いただいています。検定は、オンデマンド教材とWeb会議システムを使ったオンラインリアル研修や対面研修を組み合わせた講座構成となっています。



LSSサービスの概念図

-6 地域のデジタル公民館®活動支援 ～まっさき・やねだん～

デジタル公民館®活動の一環として、地域のデジタル・ディバイドの解消や地域の魅力を発信する活動の支援を行っています。

①「[デジタル公民館まっさき活動](#)」(岩手県大船渡市末崎地区)

東日本大震災をきっかけに岩手県大船渡市末崎(まっさき)地区公民館を中心に地域の方たちと交流を続けており、「PCスマホよろず相談教室」の開催支援(2012年～2019年)、復興に向けて活動されているまっさきの地域のみなさんのお話を収録しアーカイブ動画の公開等行ってきました。令和5年度にはこれらの動画を集約し「[気仙\(けせん\)に学ぶ 自然災害に向き合う人と人の絆【東日本大震災での経験】](#)」を作成しました。能登半島地震で改めて「災害は必ず誰にでも降りかかってくる」ことを実感した私たちにとって、日々の備えの大切さを学べる貴重な教材となっています。

令和6年度上期は、[Webサイト「デジタル公民館まっさき」](#)のリニューアル(令和6年6月17日公開)を行い、懸案であったSSLへの対応を行いました。また、Webページの更新は、まっさき地区公民館の方に行っていただいております、引き続き運用支援およびサーバ運用を行いました。



・令和6年度下期:

10月19日開催 大船渡市末崎町中森鎮座 熊野神社式年大祭撮影

10月25日、26日開催の末崎町民文化祭でデジタル公民館®ブースの出展、上映、Webサイトでの動画公開

② [「デジタル公民館やねだん」活動](#) (鹿児島県鹿屋市串良町柳谷集落)

行政に頼らず自律したむらづくりを行っている「やねだん」のデジタル化を支援しています。やねだん自治公民館に設置したWi-Fi、TV会議機器を活用して、[豊重哲郎館長](#)が塾長を務める「やねだん故郷創世塾」でのオンライン活用を支援しています。



令和6年度上期は5月10日～13日に開催さ



れた「第35回やねだん故郷創世塾」のカリキュラムの一コマに「[デジタルしごとカ入門](#)」と題して、KK²代表の久保田了司(第11期卒業生)がオンライン講義を行いました。KK²からZoomとテレビ会議で配信し、DPPを活用した双方向形式で実施しました。収録動画はKK²Webで公開しています。

- ・5月12日(土)第35回やねだん故郷創世塾
テーマ「デジタルしごとカ入門」 24名参加

また、[Webサイト「やねだん」](#)の更新と運営業務、「故郷創世塾」卒業生の情報共有の場であるメーリングリスト運営管理業務も継続して行いました(令和6年9月末時点 202名登録)。



- ・令和6年度下期:
11月9日(土) 第36回やねだん故郷創世塾 オンライン講義実施

(2) デジタル社会のしごと力を学ぶプログラムの開発・提供

KK²では「社会で活躍するために必要な力」を「しごと力」とよんでいます。知識、スキルだけでなく、Feel(人間関係力)、Think(問題解決力)、Act(行動力)の行動特性(コンピテンシー)、そして変化にしなやかに対応する力(レジリエンス)を含む総合的な力です。デジタル化が急速に広がり私たちの仕事や生活に大きな影響を及ぼしている中で、一人ひとりのデジタルスキル向上が求められると同時に、デジタル化が進んでも普遍的なしごと力もあります。

令和6年度上期も引き続き、デジタル社会において必要なしごと力を学び、考えるプログラムを開発し提供しました。

-1 デジタルスキル向上に資する自学自修の場の提供

KK²はデジタル公民館[®]として「いつでもどこでも誰でも」デジタルスキルを学べるプログラムを提供し、得意な人が不得意な人に教える学び合いの活動を促進することでデジタル・ディバイドを解消することを目指して活動しています。

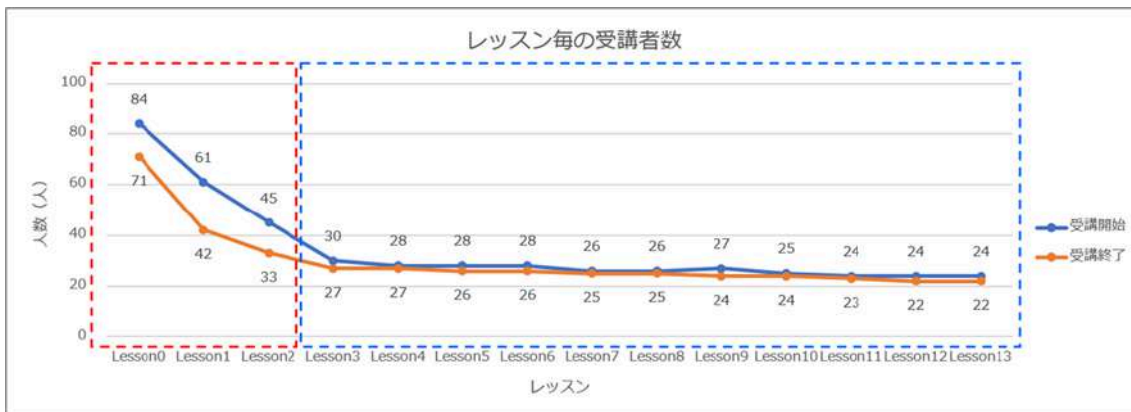
① [「IoT道場～Pythonプログラム講座～」](#)の開発・提供

令和4年度よりPythonのプログラムを学ぶ「IoT道場」の教材を提供しています。多くの方に入門いただき、自らの課題を考え解決することができるデジタル人材の育成に役立てていただくことを目的としています。

1) Python基礎講座(無料プログラム)

学習者のPC(Windows or Mac)上でThonnyというツールを使いPythonを習得します。パソコンとインターネット環境があれば学習ができますので、特別な機材の準備は不要です。Pythonは、様々な分野や目的に応じて、過去にプログラムされたひな形のライブラリーが充実しており、その範囲は科学技術計算やAIまで幅広い分野に及びます。膨大なライブラリーを誰もが自由に無料で利用でき、積み木を組み合わせるようにして自分のプログラムを作ることが可能です。

令和6年度上期時点での受講状況を分析すると、Lesson0からLesson2までの最初の部分で受講人数が減少する傾向は、前年度から大きく変わっていない状況でした。自学自修を継続していただくための方策を継続的に検討を進めます。



Python基礎講座・Lesson毎の受講者数推移(令和6年上期時点)

No	講座名	区分	レッスン数	公開開始日	申込み人数	受講中人数	受講修了人数
1	Python 基礎講座	無料	14	2023/05	110 (35)	62	22

※申込み人数の () 内の数字は、令和6年度上期の人数

2) Python IoT 応用講座(有料プログラム)

Pythonのプログラミング基礎を理解した後は「拡張基板」と「RaspberryPi400」を使い実習をしながらIoTを学べる講座を用意しています。「RaspberryPi」がIoTに向いているのは、外部装置との信号のやりとり、電流を送ったりする40ピンI/O端が付いていることです。この40ピンI/O端に接続して幾つかのIoT実習を行うことができる「拡張基板」を開発しました。「拡張基板」と「RaspberryPi400」を接続するだけでIoT実習とプログラム学習ができます。

令和6年度上期は、新たに2名の申込者があり、前年度に法人契約された1名の方が5月に受講修了しています。また、同じ5月にはGUI、LINE通知等、9レッスンを追加(全21レッスン)し、IoTに関連する学習の充実を図りました。

No	講座名	区分	レッスン数	公開開始日	申込み人数	受講中人数	受講修了人数
2	Python IoT 応用講座	有料	21	2023/08	5 (2)	3	2

※申込み人数の () 内の数字は、令和6年度上期の人数

3) Pythonビジネス講座(無料プログラム)

令和6年度上期は、Python基礎講座(無料プログラム)の受講者アンケート結果で要望が多かった、ビジネス活用(データ処理)に対応するため、[「Pythonビジネス講座 ～ワードクラ](#)

[ウドでデータ分析～](#)」を開設しました。データ分析用のPythonプログラムにご自身のビジネスに合わせた修正を加えることで、データの有効活用とプログラミング学習の両方が習得できます。

令和6年度上期の申込者数は18名、そのうち受講中は9名、修了は0名となっています。自学自修を後押しする仕組み作りの検討を進める必要があります。

No	講座名	区分	レッスン数	公開開始日	申込み人数	受講中人数	受講修了人数
3	Pythonビジネス講座	無料	3	2024/06	18 (18)	9	0

※申込み人数の () 内の数字は、令和6年度上期の人数

・令和6年度下期(10月)

紹介動画を作成し、KK²WebサイトとYouTubeで公開

②デジタル活用力チェック(DKC)/デジタルしごとチェック(DSC)の提供

KK²では「チェックシート機能」を活用して以下2つのセルフチェックを公開しています。

[「デジタル活用力チェック \(DKC Ver.2.0\)」](#)

- A. デジタル社会の基礎的知見
- B. コンピュータ活用力
- C. インターネット活用力(基礎)
- D. インターネット活用力(応用)
- E. デジタル社会のリスク
- F. デジタル社会進展に必要な知見

[「デジタルしごとチェック \(DSC\)」](#)

- A. データ活用力
- B. デジタル情報発信力
- C. リモートワーク力
- D. デジタル人間関係力
- E. デジタル問題解決力
- F. デジタル行動力

それぞれ6つカテゴリにおいて、セルフチェック機能とチェック後にスコアに応じて推奨

する学習教材を提示し自学自修することができます。

令和6年上期までに「デジタル活用カチェック(DKC)」は5つのコミュニティで延べ344名、「デジタルしごとカチェック(DSC)」は3つのコミュニティで延べ104名の方に利用していただいています。

DKC(左)、DSC(右)集計結果



・令和6年度下期(11月)

おすすめコンテンツの見直しを行い、Python基礎講座、Python IoT 応用講座、Python ビジネス講座へのコンテンツの新規追加を実施

-2 デジタル社会に求められるしごと力を考え・学ぶ場の提供

①「[デジタルTERA小屋～エキスパートと学ぶ～](#)」企画・開発

KK²は、江戸時代の「寺子屋」をヒントに、デジタル社会における「TERA」サイズの学びの場「デジタルTERA小屋～エキスパートと学ぶ～」をシリーズで開催しています。既存の枠組みにとらわれず新たな価値の創造や課題解決に取り組むエキスパートと共に「デジタル社会をどう生きるか」について参加者と共に学びます。毎回テーマを設定しエキスパートよりお話をいただいた後、モデレーターとのクロストーク、RAで参加者より寄せられたコメント・質問で議論を深めていきます。

令和6年度上期は10月11日開催「住民主体のまちづくり～新しい共創のかたち『鎌倉リビングラボ』に学ぶ～第10回デジタルTERA小屋 秋山弘子さん」の企画を進め申込受付も開始しましたが、諸般の都合により開催が中止となりました。

下期開催予定:

3月6日 野田弘子さん(公認会計士)

第3回デジタルTERA小屋(2023年3月3日開催)に続いて2回目の登壇

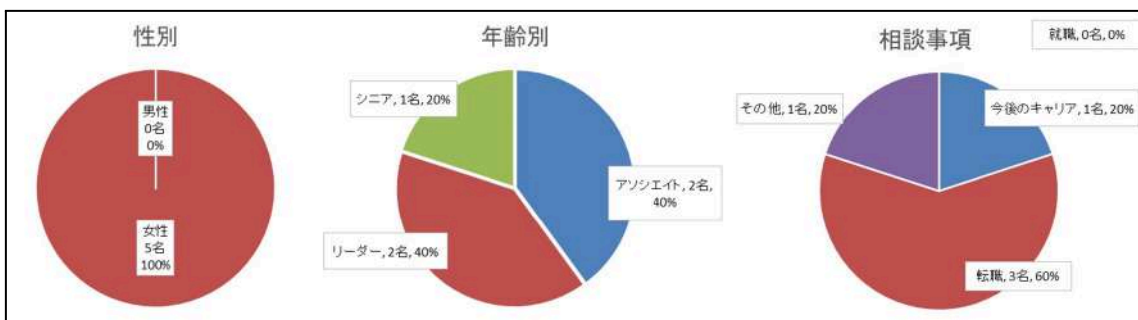
② KK²キャリア相談室の実施・普及促進

「KK²キャリア相談室」は、就職紹介ではない、キャリア相談に特化したカウンセリングが特徴です。転職や就職はもちろん、仕事や職場で気になること、仕事と家庭とのバランスの取り方や将来についての漠然とした不安など、幅広いテーマについて経験豊富なカウンセラーに相談することができます。運営にあたっては、特定非営利活動法人日本キャリア開発協会(JCDA)様のご協力をいただいています。

令和6年度上期も、様々な経歴を持つ、堀田治見さん、垣内啓江さん、徳橋英治さん、早坂明美さんの4名のカウンセラーに担当していただきました。毎週月曜日～金曜日(10時開始～20時終了)、オンラインと対面での実施を選択できます。

カウンセラー紹介			
<p>オンライン</p> <p>堀田 治見</p>  <p>株式会社トップ・ノッチ(人材育成及びキャリアコンサルティング・コーチング)代表取締役。国家資格キャリアコンサルタント。文部科学省(一財)生涯学習開発財団 認定プロフェッショナルコーチ。</p>	<p>オンライン</p> <p>垣内 啓江</p>  <p>国家資格キャリアコンサルタント。JCDAキャリア・デベロップメント・アドバイザー。2級キャリアコンサルティング技能士</p>	<p>オンライン</p> <p>徳橋 英治</p>  <p>JCDAキャリア・デベロップメント・アドバイザー</p>	<p>対面</p> <p>オンライン</p> <p>早坂 明美</p>  <p>国家資格キャリアコンサルタント。JCDAキャリア・デベロップメント・アドバイザー</p>

なお、令和6年4月に5,500円(税込)から7,700円(税込)に価格改定を行い、カウンセリング時間を50分から60分へ拡大しました。令和6年度上期は5名の方にご利用いただきました。ご利用者のプロフィール、相談事項は以下のとおりです。引き続き普及促進を行ってまいります。



③「しごと力向上ライブラリ」の開発・提供

KK²では「社会で活躍するために必要な力」を「しごと力」とよんでいます。知識、スキルだけでなく、Feel(人間関係力)、Think(問題解決力)、Act(行動力)の行動特性(コンピテンシー)と変化にしなやかに対応する力(レジリエンス)を含む総合的な力です。

令和6年度上期は、MOU締結団体の一般社団法人話力総合研究所様にご協力をいただ

き「[文章で人の心を動かすための『5つの基本』](#)」(6単元、講師:林野浩芳氏 一般社団法人話力総合研究所理事)を制作・公開しました。動画再生回数は736回でした。

しごと力向上ライブラリ

文章で人の心を動かすための
「5つの基本」

はじめに (心構え)

一般社団法人 話力総合研究所
理事 林野 浩芳

こんな方へ

- ・ 話せば伝わるけど、文章で伝えるのが苦手
- ・ いつも文章を直されてしまう
- ・ 文章で誤解を生んでしまうことが多い
- ・ 今よりもっと魅力的な文章を書きたい

講座名	オンデマンドレビュー (5段階評価)	
文章で人の心を動かすための「5つの基本」	4.8	
単元名	公開日	再生回数
0. はじめに	2024/4/25	354
1. 文章を書くための基本ルール	2024/5/16	141
2. よい文章を書くための工夫	2024/5/30	94
3. 文章構成法	2024/5/30	46
4. 伝わる文章の「型」	2024/7/4	63
5. 文章を推敲する	2024/7/25	38
		736

なお、しごと力向上ライブラリの掲載本数は105講座370単元となりました。過去に制作したプログラムについての棚卸については、KK²Webサイトのリニューアルと合わせて引き続き検討をしています。

・下期予定

令和5年度に制作した「障がい当事者が語る！コミュニケーションのバリアフリー」の企業・管理者向けの単元の制作を予定

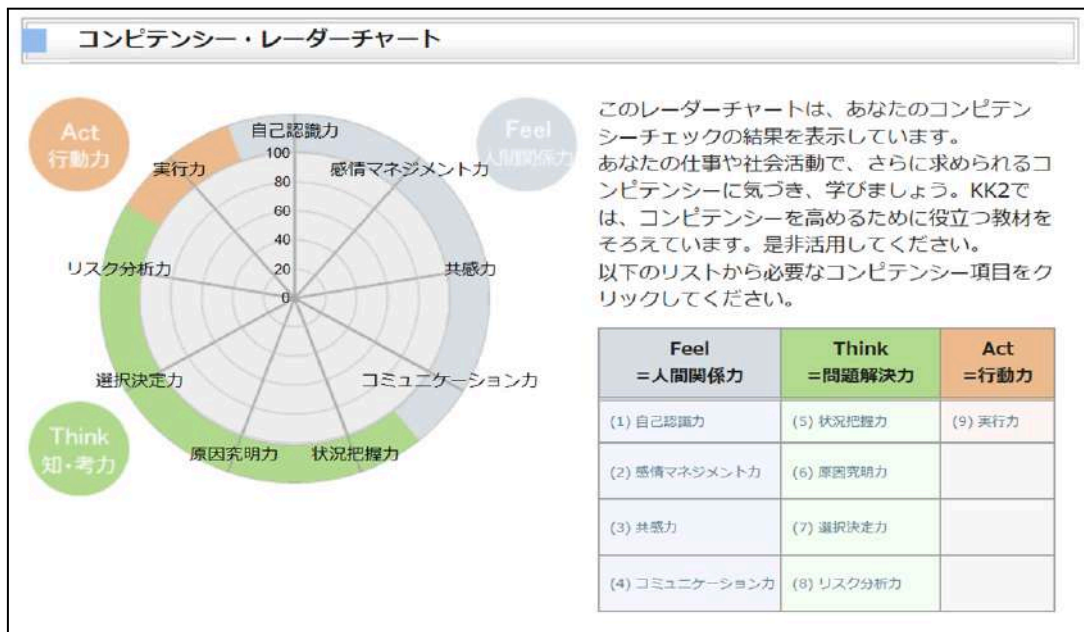
④ [コンピテンシー・チェック](#) (Webチェックプログラム)

～「Feel」「Think」「Act」あなたのコンピテンシーをチェック～



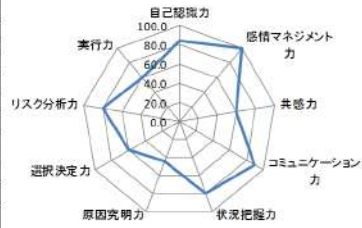
社会に貢献している人、社会で活躍する人、優れた仕事をする人が備える「しごと力」の中核となるコンピテンシー「Feel(人間関係力)、Think(問題解決力)、Act(行動力)」について理解し、自分自身の学習課題を知るWebチェックプログラムです。Web会員登録を行えばどなたでも無料で利用できます。

KK2「コンピテンシー」9項目に関するケーススタディ(ドラマ)を視聴し、自分ならどう考え行動するのかをWeb上に入力します。入力内容と模範回答をセルフチェックし、自分に足りないコンピテンシーについて気づきを促す学習プログラムです。



令和6年度上期は54回、15名の方にご利用いただきました。

講座名		ケーススタディ	理解度 平均スコア	受講者数
人間関係力 (Feel)	自己認識力	「就職活動」	84.6	13名
	感情マネジメント力	「年下の上司」	100.0	8名
	共感力	「父親の転勤」	59.4	5名
	コミュニケーション力	「バイトのシフト交替」	90.0	5名
問題解決力 (think)	状況把握力	「町のごみ問題」	80.0	5名
	原因究明力	「パソコン故障の原因」	44.0	5名
	選択決定力	「妹の進路決定」	60.0	4名
行動力 (Act)	リスク分析力	「犬小屋づくり」	80.0	5名
	実行力	「アイスホッケーのスターになるために」	60.0	4名
合計				54名



⑤「霞が関坐禅会～自分自身と向き合ってみよう～」企画・開催

「エキスパート・スタジオ」ゲストの柴田文啓住職に禅や坐禅についてお話をいただいたことをきっかけに、臨済宗妙心寺派東京禅センター様にご協力いただき、法話と坐禅がセットになった仕事帰りに気軽に坐禅体験ができる「霞が関坐禅会」を開催しています。仕事帰りに気軽に参加していただけるように、初心者の方向けにもわかりやすい解説を行い、椅子坐禅も用意しています。日頃忙しいビジネスパーソンが、自分自身と向き合いリフレッシュしていただく場として活用していただいています。長年のビジネス経験をお持ちの講師の法話は、ビジネスパーソンの様々な心配事や悩み解消のヒントになると好評です。



令和6年度上期は、以下の通り1回開催しました。

・5月30日開催 第十六回 霞が関坐禅会



法話テーマ:「気づき」は疑問の種 百花春至為誰開

(ひゃっかはるいたってだれのためにかひらく)

講師:太田 宗誠さん(臨済宗妙心寺派 宗門活性化推進局)

参加人数:14名(オンデマンド動画視聴 71回)

霞が関坐禅会	開催日	会場参加者	オンライン参加者	属性内訳			動画視聴者数	合計
				メンバー	Web会員	一般		
「気付き」は疑問の種 百花春至為誰開(ひゃっかはるいたってだれのためにかひらく) 第十六回 霞が関坐禅会 ～自分自身と向き合ってみよう～	2024/5/30(木)	14名		2名	12名		71名	85名
	合計	14名		2名	12名	0名	71名	85名

下期開催予定:

11月14日開催「第十七回 霞が関坐禅会」

2025年2月20日開催「第十八回 霞が関坐禅会」

⑥「[霞が関寄席](#)」の企画・開催

忙しいビジネスパーソンが仕事帰りに古典芸能に気軽に触れることができる、人気プログラムです。

令和6年度上期も、金原亭一門にご協力いただき、会場とライブ配信のハイブリッド形式で2回開催しました。5月には、長年霞が関寄席にご出演いただいている金原亭馬玉師匠が金原亭小馬生師匠へ改名した披露公演となり、金原亭馬生師匠をお迎えしての華やかな会となりました。



会場参加に200名、ライブ配信視聴には65名の方にご参加いただきました。オンデマンド視聴は173回でした。

・5月17日開催「馬玉改メ小馬生改名披露特別公演 五月霞が関寄席」

(金原亭馬生さん、金原亭小馬生さん、金原亭駒与志さん)

・8月30日開催「チャリティー霞が関寄席 金原亭駒与志独演会 ～残暑堪忍の徳～」

(金原亭駒与志さん、佐々木亜希子さん:活動弁士)

なお、8月30日に開催したチャリティー霞が関寄席の収益の一部は、金原亭駒与志様よりデジタル公民館®活動支援事業にご寄付をいただきました。改めてお礼申し上げます。

霞が関寄席	開催日	会場参加者	オンライン参加者	属性内訳			動画視聴者数	合計
				メンバー	Web会員	一般		
馬玉改メ小馬生改名披露特別公演 五月霞が関寄席 小馬生・駒与志二人会(2024年)	2024/5/17(金)	100名	/	25名	40名	35名	113名	213名
【ライブ配信】馬玉改メ小馬生改名披露特別公演 五月霞が関寄席 小馬生・駒与志二人会(2024年)		/	31名	10名	21名	/	/	31名
チャリティー霞が関寄席 金原亭駒与志独演会～残書 堪忍の徳～(2024年8月)	2024/8/30(金)	100名	/	28名	47名	25名	60名	160名
【ライブ配信】チャリティー霞が関寄席 金原亭駒与志独演会～残書 堪忍の徳～(2024年8月)		/	34名	13名	21名	/	/	34名
合 計		200名	65名	76名	129名	60名	173名	438名

下期開催予定:12月6日「十二月霞が関寄席 小馬生・駒与志二人会」

(3) 必ず来る災害に備えるレジリエンスを鍛える

-1 レジリエンス向上プログラムの企画・開発

MOU締結団体である株式会社タフ・ジャパン 代表の鎌田修広さんにご協力いただき、ユニークなレジリエンスプログラムを企画、開発しています。



令和6年度上期は新シリーズとして「[変化と向き合う心と体～1行日記で生活習慣を見直そう](#)

～」を開催しました。健康の3本柱と言われる「休養・運動・栄養」について考え、自身の生活習慣を見直すことを目的とし、参加者のみなさんと共に3か月一行日記にチャレンジするプログラムです。9月6日にワークショップを開催し、参加者数は9名でした。その後、毎週1回、鎌田講師の応援メッセージメールを送信、月に1回は参加者の入力内容に対して個別のメッセージを入力していただいています。参加者は記入シートを互いに閲覧することができます。

11月8日(金)には中間ふりかえり会をハイブリッド形式で開催、12月13日(金)にふりかえり報告会を同様にハイブリッド形式で開催予定です。

	開催日	会場参加者	属性内訳		合計
			メンバー	Web会員	
変化と向き合う心と体～1行日記で生活習慣を見直そう～	2024/9/6(金)	9名	5名	4名	9名
合 計		9名	5名	4名	9名

・下期開催予定:2025年1月31日(金)

第2回「変化と向き合う心と体～1行日記で生活習慣を見直そう～」

-2 大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定

AVCCは千代田区と「大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定」(平成27年(2015年)2月)を締結し、発災時には帰宅困難者等を一時的にKK²「エキスパート倶楽部」と「スタジオ」に受け入れます。

令和6年度上期は、千代田区の防災無線訓練の実施(月1回)に加え、9月に備蓄品の点検等を行いました。

-3 霞が関三丁目町内会

KK²は企業町内会「霞が関三丁目町会」に加入し、千代田区霞が関のデジタル公民館®として、町会の企業・組織の従業員の方たちの交流の場づくりに協力しています。令和6年度上期は、6月7日に6年ぶりに開催された日枝神社山王祭神幸祭への参加協力、4月12日開催の観桜会への参加協力を行いました。

(4) バリアフリーコミュニケーションの推進

「バリアフリーコミュニケーション」とは、さまざまな障壁(言語的、社会的、物理的な障壁など)を取り除くことを目的としたコミュニケーションの考え方です。KK²は、障がいのある方たちはもちろん、誰もがお互いに尊重し合い共生できる社会を目指して活動します。

-1 「障がい当事者が語る！コミュニケーションのバリアフリー」の活用促進

KK²は令和5年度に、ANAグループの特例子会社(航空業界初)であるANAウイングフェローズ・ヴィ王子株式会社様の全面的ご支援の下で、『[障がい当事者が語る！コミュニケーションのバリアフリー](#)』を開発制作し、全17本の「動画」と「理解度確認テスト」を無償公開しています。

この講座は、障がいとは何かを理解し、障がい者の方とのコミュニケーションについて学ぶプログラムです。肢体不自由、視覚障がい、聴覚障がい、内部障がい、精神障がい、発達障がい、知的障がい、加齢に伴う障がいを取り巻く状況を把握し、障がい当事者が講師となって解説するこれまでにないプログラムです。社内での意識改革研修などにもご活用いただいています。

令和6年度上期は、本講座を活用してANAウイングフェローズ・ヴィ王子様が「ユニバーサルスタンダード検定」を開発しANAグループでの展開がスタートしています。(詳細P11を参照)今後さらに多くの方にご利用いただけるよう進めてまいります。

-2 多様な方たちの働く場 交流カフェ「エキスパート倶楽部」運営(むそう様)

エキスパート倶楽部の一般営業(ランチ・カフェ業務)は、障害のある方達の働く拠点の一つとして社会福祉法人むそう様に運営協力をしていただいています。

令和6年度上期は2,986名にご利用いただきました。

(5)KK²事業運営

-1 KK²レンタルスペース事業の推進

① オンラインイベント支援事業 (オンラインコンシェルジュ)

KK²オンラインイベント支援事業は、ご利用者の目的やニーズに合わせた最適なサービスを総合的に提供し、Advanced Valuable Communication の実現を目指しています。

KK²のレンタルスペース「スタジオ」「ラウンジ」「エキスパート倶楽部」では、オンラインサービスを組み合わせ、講演・研修・セミナー・委員会・会議等を「ハイブリッド(オンラインとリアル)」で実施できる設備を用意しています。当日の貸出・運用・収録だけでなく、申込受付や決済代行から終了後の収録動画アーカイブ公開までトータルなサービスを提供しています。

ご利用事例： **ハイブリッド型研修** *会場・Zoom同時通訳音声配信あり
【申込決済ページ提供・会場利用・ライブ配信・オンデマンド】

会場 約50名 Zoomウェビナー視聴者約300名

準備
有料・無料セミナー申込ページ作成(クレジット決済機能あり)
当日用Zoomウェビナー作成(同時通訳機能あり)、
申込者データ管理、会場設営、

当日
講演会場、Web会議操作補助、
収録オペレーション

事後
動画編集、オンデマンドページ作成 (有料視聴環境)



令和6年度上期も、KK²オンラインイベントコンシェルジュによる最適なサービスのご提案、ご利用者の業務負荷軽減を含めた支援を行いました。スタジオ83回、ラウンジ117回、エキスパート倶楽部6回の貸出を行い、3,064名にご利用をいただきました。

	スタジオ		ラウンジ		倶楽部		KK2施設 利用者数 合計
	利用者	貸出回数	利用者	貸出回数	利用者数	貸出回数	
令和6年度(上期)	2,118名	83回	778名	117回	168名	6回	3,064名

②CuBookGallery～シェア型ギャラリー～ 運営(エキスパート倶楽部 併設)

令和5年度に棚貸し本屋・アートギャラリーとして、交流カフェ「エキスパート倶楽部」内に「CuBookGallery」を開設しました。書店の空白地帯の霞が関三丁目に新しいビジネスモデル「棚貸し本屋」を開設し、多様な方々の情報の発信・交流の場を目指しています。

令和6年度上期は、2名の方に棚貸しを利用していただきました。また古書の販売もはじめました。



-2 ステークホルダーとの連携強化

①霞が関7号館PFI株式会社との事業連携

KK²が入居する霞が関コモンゲートを運営する霞が関7号館PFI株式会社は、令和4年12月に出資者が変更になり、東京建物株式会社が代表者を務めています。KK²事業の計画・報告について年2回、霞が関7号館PFI株式会社を經由して文部科学省に提出を行い、相互の事業連携について検討する場を年2回設けています。令和6年度上期も以下の通り開催しました。

- ・会議名:「令和6年度第1回霞が関ナレッジスクエア(KK²)事業上期報告会議」
- ・開催日: 令和6年7月17日
- ・開催場所: 霞が関ナレッジスクエア

・主な議題: 令和5年度霞が関ナレッジスクエア事業上期報告および意見交換

・会議メンバー:

文部科学省

神田 俊一 様(大臣官房会計課副長 (併)管理班主査(併)合同庁舎管理専門官)*ご欠席

金子 明史 様(省大臣官房会計課管理班 企画渉外 係長)

霞が関7号館PFI株式会社 東京建物株式会社

川上 直樹 様(ビルマネジメント第一部 ビル営業グループ グループリーダー)

鹿郷 光 様(ビルマネジメント第一部 ビル営業グループ 課長)

大宅 倫子 様(ビルマネジメント第一部 ビル営業グループ 課長代理)

副島 璃子 様(ビルマネジメント第一部 ビル営業グループ)

一般財団法人AVCC

久保田了司(理事長/KK²代表)

伊庭野基明(理事/KK²グローバルキャリアカウンセラー)

山田 瑞恵(KK²ゼネラルマネージャー)

畑山奈緒美(KK²チーフコンシェルジェ)

・下期: 12月に開催予定

②メッセージfromKK²(メールマガジン) 発行

KK²Web会員向けにメールマガジンを定期配信しています(毎週金曜日)。多様な分野の方々にメッセージを寄稿していただき、KK²Webサイトに[バックナンバーを掲載](#)、また公式YouTubeでAI読み上げ動画([YouTubeへのリンク](#))を掲載し、視覚障害の方にもご活用いただけるよう音声情報での発信をしています。

令和6年度上期は、AVCC理事長の久保田了司、理事の伊庭野基明、古賀伸明、平田英世、秋田義一、田中純一、野田弘子のほか、KK²のレジリエンスプログラム講師 鎌田修広さん、臨済宗妙心寺派恵日山開眼寺住職の柴田文啓さんに寄稿いただきました。全26回配信し購読者数は18,451名(令和6年9月30日時点)、平均開封率は29.15%でした。

令和6年度上期発行 メッセージfromKK² 一覧

配信日	発行	タイトル	担当 ※敬称略
2024/9/27	857	“異常”気象でなく“新しい日常”	古賀 伸明
2024/9/20	856	まっさき活動から繋がるご縁ーデジタルとリアルー	田中 純一
2024/9/13	855	エキスパートの行動を観察し、真似る ～しごと力とコンピテンシー	伊庭野基明
2024/9/6	854	様々な「50-50」が問われる2024年9月	久保田了司
2024/8/30	853	現代社会と宗教	柴田 文啓
2024/8/23	852	複合的で単純でない株価の乱高下	古賀 伸明
2024/8/16	851	ハザードマップを確認しておこう	秋田 義一
2024/8/9	850	変化する市場とキャリアカウンセリング ーKK ² キャリア関連プログラムー	伊庭野基明
2024/8/2	849	デジタル弱者の愚痴ーデジタル社会への警鐘ー	久保田了司
2024/7/26	848	「選挙イヤー」の中での米国大統領選挙	古賀 伸明
2024/7/19	847	ESGをご存じですか？	野田 弘子
2024/7/12	846	人は「フレキシビリティ」で救われる ーレジリエンス研究の現在地ー	伊庭野基明
2024/7/5	845	お天道様は見ています	久保田了司
2024/6/28	844	新緑の熊野古道を歩く	古賀 伸明
2024/6/21	843	生成AIはSEを超えられるか？	平田 英世
2024/6/14	842	変わる日本の就職マーケット	伊庭野基明
2024/6/7	841	今、「保育防災」が全国で沸騰中！！	鎌田 修広
2024/5/31	840	「デジタルパンデミック」とどう向き合うか	久保田了司
2024/5/24	839	・・・情熱と判断力を駆使しながら・・・	古賀 伸明
2024/5/17	838	デジタルコミュニケーションの要（かなめ） 文章力を磨こう	秋田 義一
2024/5/10	837	レジリエンスを築く10の方法	伊庭野基明
2024/5/3	836	どうする？これからの日本と日本人	久保田了司
2024/4/26	835	プギウギ	古賀 伸明
2024/4/19	834	そもそもコーポレートガバナンスとは？	野田 弘子
2024/4/12	833	けせん（気仙）に学ぶ日本人のレジリエンス	久保田了司
2024/4/5	832	私の50年間のリスキング	伊庭野基明

③文部科学省発行「マナビィ・メールマガジン」定期掲載

文部科学省総合教育政策局地域学習推進課が発行する「[マナビィ・メールマガジン](#)」（毎月2回/8日、24日発行）は、生涯学習・社会教育に関わる行政関係者、事業関係者等と情報の共有化や意見交換などを促進するために、文部科学省関連のイベント情報やお知らせ等を配信しています。令和2年度より、KK²事業の紹介を掲載していただいています。

令和6年度上期も11回掲載していただきました。そのうち「読まれた記事ランキング」3位以内にランクインしたのは7回となっており、読者の方の学びの場としてご活用いただいています。

令和6年度上期 マナビィ・メルマガ寄稿タイトル一覧

配信日	掲載号	KK ² 記事タイトル
2024/04/08	307号	しごと力を高めるビジネスコミュニケーション「7つの極意」
2024/04/24	308号	3.11東日本大震災被災地「けせん(気仙)」に学ぶ 自然災害と向き合う人と人の絆の【実体験アーカイブ】
2024/05/08		休刊
2024/05/24	309号	ライブ配信視聴 申込受付中 6月28日開催「どうする？これからの日本と日本人」
2024/06/08	310号	基礎から学ぶ 仕事に活かすインターネット ～今さら聞けない！？インターネットの基礎を学ぼう～
2024/06/24	311号	みんなちがってすてきたね～自閉症の理解 はじめの一步～
2024/07/08	312号	オンライン受講受付中 「Python ビジネス講座～ワードクラウドでデータ分析～」
2024/07/24	313号	「どうする？これからの日本と日本人」片山 善博さん
2024/08/08	314号	文章で人の心を動かすための「5つの基本」
2024/08/24	315号	「ビジネスパーソンのための情報セキュリティ基礎講座」 ～デジタルリスクからあなたと組織を守るために～
2024/09/08	316号	外出時に地震が発生したら？「帰宅困難者問題を考える」
2024/09/24	317号	論理的な文章の書き方 ～実用的な文章作成スキルを学ぼう～

④ デジタル社会への情報発信

KK²Web会員の方々だけでなく、幅広い方々にKK²事業をお知らせすることを目的として、各種SNSで情報発信を行っています。運用にあたっては「[ソーシャルメディアポリシー](#)」に即して行っています。

令和6年度上期も以下のSNSでKK²事業の発信を行いました。

公式Facebook	https://www.facebook.com/KK2kasumigaseki/
公式X	https://x.com/KK2Kasumigaseki
公式Instagram	https://www.instagram.com/kk2kasumigaseki/
公式YouTubeチャンネル	https://www.youtube.com/@KK2

-3 KK²自主企画プログラムと延べ参加者数

令和6年度上期は、デジタル公民館サイクル®で提供しているDPP、LMS、LSSのご利用

を含め、自主企画開催プログラム等合計339件実施しました。延べ参加者数は、KK²会場での参加が合計274名、オンラインでの参加が225名でした。また、動画視聴及びWebでのサービスを利用した方は23,228名、合計23,727名の方に学びの場を提供いたしました。

R6年度 プログラム内容	実施回数 および コンテンツ数	リアル 会場 参加者	オンライン 参加者	属性内訳			動画視聴者数/ Web実施者	合計
				メンバー	Web会員	一般		
「デジタル公民館@サイクル」の実現に向けて								
KK ² デジタルプレゼンテーションプラットフォーム (DPP)	194						18,947	18,947
KK ² ラーニングマネジメントシステム (LMS)	26						1,583	1,583
KK ² ラーニングサポートシステム (LSS)	2						930	930
やねだん故郷創世塾	1		24		24		79	103
デジタル社会のしごと力を学ぶプログラム								
Python 基礎講座	14						35	35
Python IoT 応用講座	21						2	2
Python ビジネス講座	3						18	18
デジタル活用力チェック (DKC)	5						344	344
デジタルしごと力チェック (DSC)	3						104	104
デジタル社会に求められるしごと力を考え・学ぶ場								
デジタルTERA小屋～エキスパートと学ぶ～	0							0
KK ² キャリア相談室	5	1	4	0	5			5
しごと力向上ライブラリ	6						736	736
コンピテンシー・チェック	54						15	15
霞が関坐禅会～自分自身と向き合ってみよう～	1	14		2	12		85	99
霞が関寄席	2	200	65	76	129	60	173	438
必ず来る災害に備えるレジリエンスを鍛える								
変化と向き合う心と体～1行日記で生活習慣を見直そう～	1	9		5	4			9
KK ² 事業運営								
AVCC & KK ² 事業説明会	1	50	132	76	106		177	359
合 計	339	274	225	159	280	60	23,228	23,727

-4 Web運用支援

Webサイトでの情報発信や運営について支援を行っています。令和6年度上期も継続して行いました。

- ・全国重症心身障害児(者)を守る会様 Webサイト運用業務

お客様によるWebサイト更新作業の支援、サーバ管理、問い合わせ対応

-5 KK²協賛メンバーおよびWeb会員

①「[事業説明会](#)」の企画・開催

AVCC賛助会各社、KK²協賛メンバー様、KK²講師の方々など、ご支援いただいている皆さまへ各年度の事業テーマのご説明とテーマに関連する講演会を開催しています(AVCC&KK²事業説明会)。



令和6年度は6月28日に片山善博さん(大正大学教授)をお招きし「[令和6年度 AVCC&KK²事業説明会『どうする?これからの日本と日本人』](#)」を開催しま

した。会場に50名、オンラインでは132名にご参加いただきました。動画視聴回数は177回でした。

AVCC&KK ² 事業説明会/特別講演会	開催日	会場参加者	オンライン参加者	属性内訳		動画視聴者数	合計	オンデマンドレビュー (5段階評価)
				メンバー	Web会員			
令和6年度 AVCC&KK ² 事業説明会『どうする?これからの日本と日本人』	2024/6/28(金)	50名	132名	76名	106名	177名	359名	4.8
合計		50名	132名	76名	106名	177名	359名	

② [KK²協賛メンバー](#)

令和6年度上期(令和6年9月30日時点)の協賛メンバー数は27団体です(新規入会 1団体、退会3団体)。

合計	民間企業・各種団体	NPO法人	大学・専門学校
27	23	2	2

メンバー種別

メンバー種別	メンバーの種類	年会費(税込)
協賛メンバー	民間企業・各種団体	一口132,000円/年、一口以上
	NPO法人	一口66,000円/年、一口以上
	大学・専門学校	一口66,000円/年、一口以上
Web会員		無料(登録制)

AVCCと相互協力協定(MOU)を締結している団体とは、KK²プログラムの企画・開発や、AVCCコンサルティング事業の支援、デジタル公民館®活動への協力など、多方面でご協力をいただいています。令和6年度上期も、相互の事業に有益な活動ができるよう引き続きご協力いただきました(順不同)

相互協力協定(MOU)団体

[一般社団法人 長洞元気村](#)

[社会福祉法人 スマイリング・パーク](#)

[社会福祉法人 むそう](#)

[NPO法人「居場所」創造プロジェクト\(居場所ハウス\)](#)

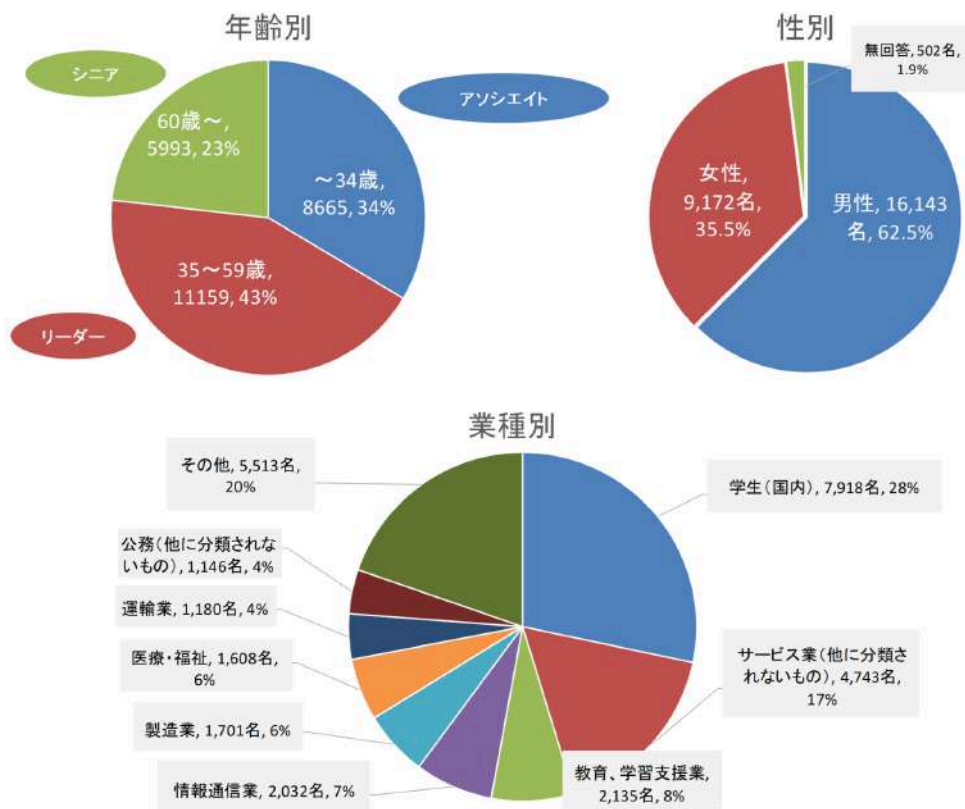
[やねだん自治公民館](#)

[一般社団法人 話力総合研究所](#)

[株式会社タフ・ジャパン](#)

③Web会員数

令和6年度上期のKK²Web会員登録者数は27,976人です。令和5年度上期は25,328名となっており、2,648名の増加となりました。年代ではアソシエイト(～34歳)が34%、リーダー(35歳～59歳)が43%、シニア(60歳～)が23%となっています。学生、サービス業、教育・学習支援業、情報通信業、製造業、医療・福祉、運輸業、公務等、多様な職種の方々にKK²学んでいただいています。業種別では学生が28%と最も高くなっています。大学の講義でDPPを活用いただいていることが一因となっています。



令和6年度上期 Web会員属性(27,976名)

(6) 収支概算

令和6年度上期は、令和5年度上期と比較し、収入が約190万円増加となり、収支を少し改善することができました。要因として施設・設備利用料の増収が挙げられます。オンラインイベント支援事業(P26)のオンラインコンシェルジュという付加価値を提供することにより、新規顧客およびリピート利用顧客の獲得を図ることができています。今後も継続して収支改善に取り組んでまいります。

令和6年度上期と令和5年度上期比較

収入の部		R6(上期)	R5(上期)	差額
会費収入	事業協賛メンバー	1,680,000	1,800,000	△ 120,000
	事業協賛NPO法人メンバー	60,000	60,000	0
	アカデミックメンバー	60,000	60,000	0
	法人メンバー	0	60,000	△ 60,000
	会費収入計	1,800,000	1,980,000	△ 180,000
事業収入	施設・設備利用料	13,973,183	11,820,660	2,152,523
	自主事業	365,942	429,286	△ 63,344
	事業収入計	14,339,125	12,249,946	2,089,179
収入計		16,139,125	14,229,946	1,909,179

支出計	29,685,962	29,450,252	235,710
-----	------------	------------	---------

収支差額	△ 13,546,837	△ 15,220,306	1,673,469
------	--------------	--------------	-----------

以上